

平成 27 年度学校評価アンケート結果考察

1 はじめに

平成 27 年度学校評価アンケートは、生徒・保護者・職員の 3 者についてアンケートを実施した。回答数は、生徒 284・保護者 255・職員 53、回収率平均 94%であった。延べ 44 項目についての質問事項の内容は、学校全般について 6 項目、教務関係事項 8 項目、進路関係事項 5 項目、生徒指導関係事項 11 項目、総務関係事項 5 項目、保健体育関係事項 6 項目、専門教育関係事項 3 項目となっている。各対象別の質問項目は生徒対象で 36 項目、保護者対象では 32 項目及び意見記述欄、職員対象で 38 項目を設定した。評価については 4 段階評価を用いている。評価 4 を良くあてはまる、評価 3 がややあてはまる、評価 2 があまりあてはまらない、評価 1 が全くあてはまらない、として評価平均が 4 に近いほど評価が高い設定としてある。

2 結果分析

(1) 生徒評価について

評価が高い項目は、生徒指導に関する項目の中で、安全教育に関する項目であった。評価平均が 3.4 を超えていた。最高値を示した項目は評価平均 3.55 の実習時の安全教育に関する項目であった。

評価が最も低い項目は、家庭学習の指導に関する項目で評価平均 2.95 であった。

(2) 保護者評価について

評価が高かった項目は、生徒徴収金の明瞭化 3.42・校内美化活動 3.48・生徒の学校生活充実度 3.41・生徒を入学させてよかった 3.5・資格取得への学習指導 3.4 と評価項目にばらつきがあった。最高評価を得たのは、あいさつや服装などの身だしなみ指導についてで、評価平均 3.54 であった。

評価が最も低い項目は、生徒評価と同じく家庭学習に対する指導で評価平均は 2.79 であった。その他にも 2.98 の中退・不登校に対する指導も評価が低かった。

(3) 職員評価について

評価が高かった項目は、校内研修について 3.64・授業改善について 3.58・あいさつや服装などの身だしなみ指導について 3.64・図書館利用について 3.52 で、実習時の安全教育 3.68 等、主に授業改善への取り組みに高い評価を得た。最高評価を得たのは、HP の更新等の広報活動に対する取り組みで、評価平均 3.7 であった。

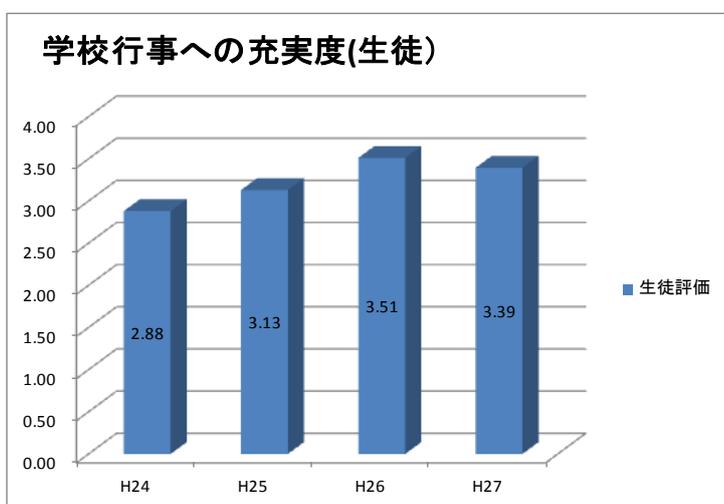
評価が最も低い項目は、生徒・保護者評価と同じく家庭学習に対する指導で評価平均は 2.42 であった。その他にも 3.02 の健康教育に対する指導も評価が低かった。

(4) 過年度比較について

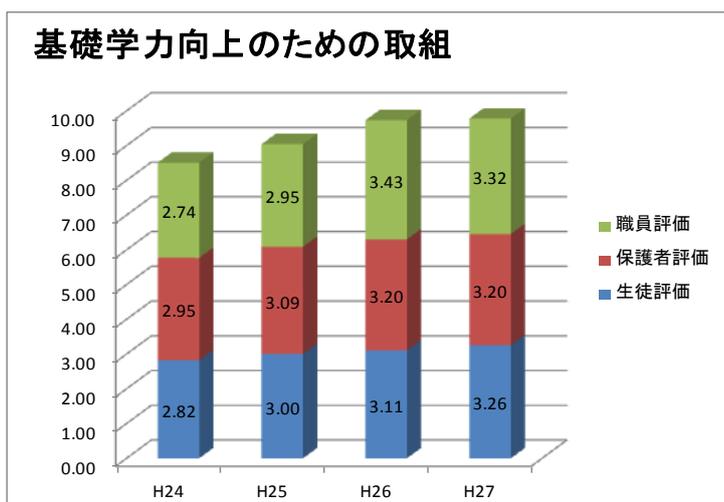
過年度比較については、過去3年間の評価平均と本年度の評価平均の差を標準偏差（生徒 0.13 保護者 0.16 職員 0.24）から、0.2以上と以下で比較検討した。【標準偏差の値で偏差値の10を表わす】

まずは、0.2以上評価平均が下落した項目が無かった事が特徴的である。

更には、生徒評価については36項目中17項目が0.2以上の上昇、職員評価でも38項目中13項目が0.2以上の評価上昇がみられた。保護者評価については、0.2以上の上昇は2項目に留まったが32項目中24項目が上昇という結果を得ている。以下についてはいくつかの特徴的なものを上げて分析する。

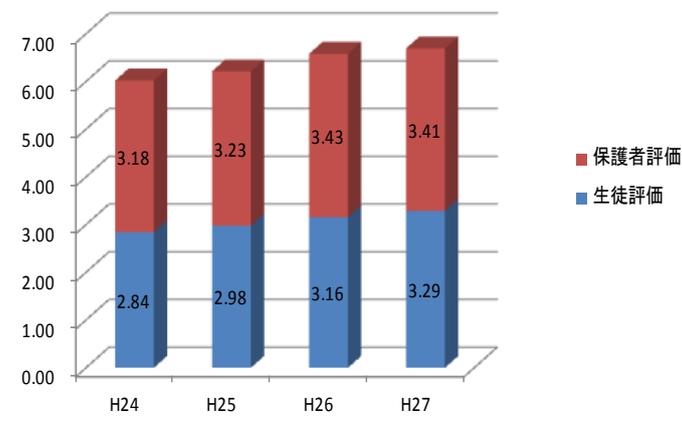


(4) - 1 学校全般質問項目の中で、生徒対象に行った「学校行事である商工フェスタや体育祭は楽しく充実している」に回答した生徒は、回答者の評価平均が3.39昨年度の数値には及ばなかったものの、高い評価を得ている。魅力ある学校行事の創造に励みになる数値である。



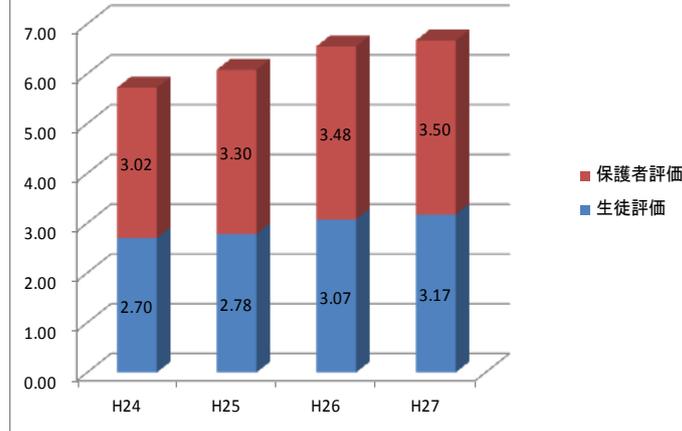
(4) - 2 本校では授業改革と同時に、基礎学力の向上にも取り組んでいる。グラフのとおり、総合的に評価は上昇している。特に生徒の評価が上昇していることに注目した。職員評価が低下したがその分を補うように生徒評価が上昇している。生徒に基礎学力向上を意識させて取り組みを続けている成果ではないか。

学校生活充実度



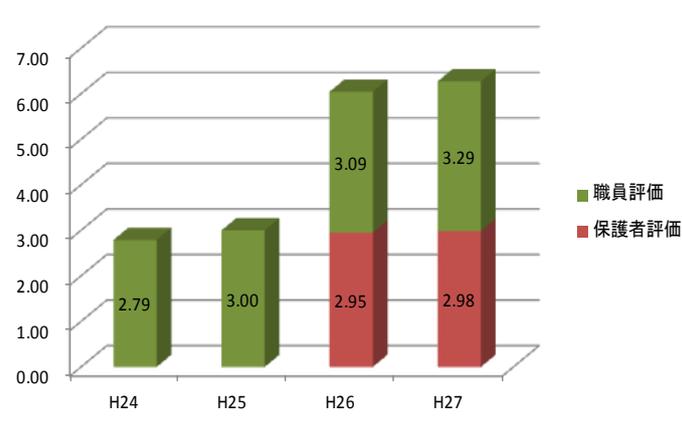
(4) - 3 生徒・保護者対象に行った「本校で充実した生活を送っている」に回答した生徒の評価平均が上昇し全体を押し上げている結果となった。生徒が学校生活を積極的に送っている事の表れである。

入学して・させてよかった

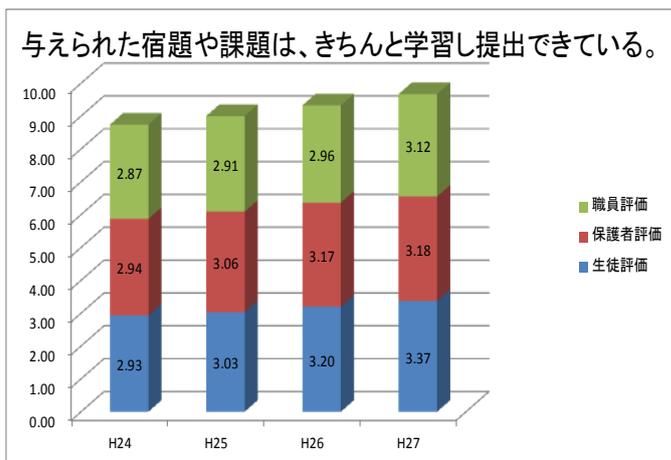


(4) - 4 生徒・保護者を対象に質問した項目で、着実に評価平均を上げてきている。この事は、我々が目指す教育目標と合致している。生徒の評価平均 3.17 は他の評価平均に比べ決して高い物では無いが、着実な上昇をしている。

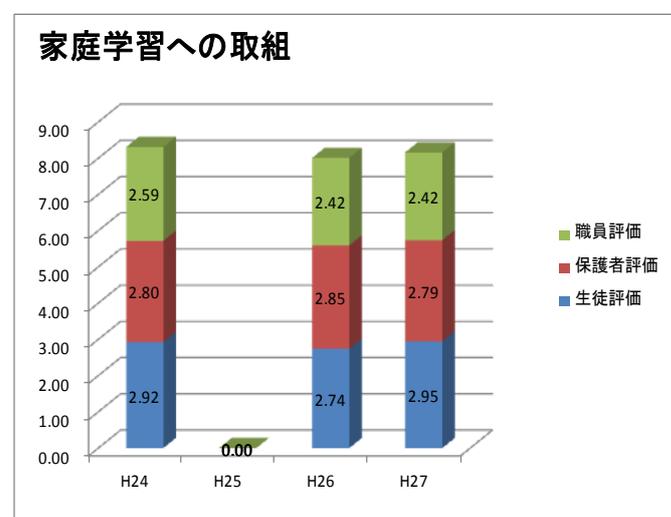
中退・不登校への取組



(4) - 5 昨年度まで毎年 2 ケタの数の生徒が進路変更している。外部専門機関である SSW や SC の活用は、職員に対して広がっている様である。しかしながら、保護者に対する活動としての広がりや考慮する必要がある。26 年度から評価上昇は 0.03 に留まっている。



(4) - 6 学習課題に対する生徒や保護者の感覚は上昇傾向にある数値である。特に生徒・職員の評価平均は高く次の項目に挙げる家庭学習の推進のヒントになり得る評価である。



(4) - 7 昨年度から評価項目の中でも低い評価で推移している項目である。生徒の現状を把握したうえでの対応が求められる項目であると感じている。

3 保護者意見欄から

- 服装検査の基準が先生によって違う。
- 先生間のまとまりが無いように感じる。

少数の意見であるものの、謙虚に受け止め課題とする。

4 結果考察

全体的に評価平均については、過年度比較で上昇傾向を示している。特に生徒や保護者の評価では、学校生活全般において満足度は高まっている事が認識できる。学校の経営方針でもある「在校生に学校生活を充実させる」という目標にも合致している。

HPの更新や学校の様子を広報する項目では、保護者・職員で高い評価を得たが生徒の評価が低かった。日常的に生徒が学校のHPに接していない事が窺われる。生徒指導や進路指導については全般的に評価が高いが、進路指導については広報活動、生徒指導については、環境美化活動・ボランティア活

動に対する評価が低かった。

学習指導に関しては、授業に対する評価は高いが、家庭学習への指導は評価が低く生徒・保護者・職員の全てにおいて評価最低値であった。

生徒・保護者に対して意識の違いが窺えたのは、育友会に係る書類についてであった。生徒・保護者は、書類提出に対して高い評価を出していたが職員の評価は比較的低かった。

特に評価が高かったのが資格試験や実習時の安全教育等の専門教育に関する事項であった。

本年度から職員に対して加えた項目の校務改善についての項目は、評価としては低い結果となった。数名の職員と面談すると、自己評価として生徒との関わりを十分持てなかったという評価を付けたという回答があった。質問の趣旨とずれはあったが今後の評価に期待したい。

全項目での評価平均は、生徒が平成 24 年度 2.96、平成 25 年度 3.14、平成 26 年度 3.17 本年度 3.3 と順調に上昇している。保護者では、平成 24 年度 3.07、平成 25 年度 3.18、平成 26 年度 3.26、本年度 3.17 と若干下降しているが、育友会との関係協力や情報発信の方向性を見直す機会としたい。職員は、平成 24 年度 3.10、平成 25 年度 3.22、平成 26 年度 3.28、本年度 3.33 と順調に上昇中である。昨年度数値的努力目標とした評価平均 0.05 の上昇を生徒・職員で果たす事が出来た。職場環境を良好な状態を保ちつつ評価の課題となったものについて改善を図るように次年度は取り組みたい。評価平均を 0.02 の上昇を目標とする。

番号	質問項目	対象 年度	生徒			保護者			職員			増減		
			av24-26	H27	差	av24-26	H27	差	av24-26	H27	差	生徒	保護者	職員
1	学校新聞やホームページ、一斉メールをとおり、生徒、保護者に対して適切な広報ができています。	生保職	3.02	3.05	0.03	3.34	3.37	0.03	3.53	3.70	0.17	→	→	↗
2	学校行事である商工フェスタやスポーツ祭は楽しく充実している。	生	3.17	3.39	0.22	/	/	0.00	/	/	0.00	↑	/	/
3	生徒徴収金に対する会計の明瞭化は適切にできています	保	/	/	0.00	3.37	3.42	0.05	/	/	0.00	/	→	/
4	本校の校内研修は、資質向上に役立っている。	職	/	/	0.00	/	/	0.00	3.46	3.64	0.18	/	/	↗
5	わかる授業、興味・関心を持てるような授業が行われている。	生職	3.09	3.14	0.05	/	/	0.00	3.20	3.16	-0.04	→	/	→
6	本校は基礎学力向上のため、十分な学習指導ができています。	生保職	2.98	3.26	0.28	3.08	3.20	0.12	3.04	3.32	0.28	↑	↗	↑
7	公開授業や研究授業により教科指導の工夫改善を行い、分かる授業を行うことができています。	保職	/	/	0.00	3.11	3.21	0.11	3.14	3.58	0.44	/	↗	↑
8	与えられた宿題や課題は、きちんと学習し提出できています。	生保職	3.05	3.37	0.32	3.06	3.18	0.12	2.91	3.12	0.21	↑	↗	↑
9	考査前の学習指導は適切にできています。	生保職	3.14	3.33	0.20	3.11	3.10	-0.01	3.23	3.18	-0.05	↗	→	→
10	家庭学習の指導は適切にできています。	生保職	2.83	2.95	0.12	2.83	2.79	-0.04	2.50	2.42	-0.08	↗	→	↘
11	学年ごとに生徒の進路に応じた指導（キャリア教育）ができています。	生保職	3.05	3.21	0.16	3.12	3.19	0.07	3.11	3.26	0.15	↗	→	↗
12	進路ニュース等の情報提供は、適切にできています。	生保職	3.06	3.25	0.19	3.04	3.05	0.01	3.02	3.08	0.05	↗	→	→
13	自らの進路を考える環境があり、望ましい職業観や勤労観を学ぶことができています。	生保職	3.02	3.26	0.24	3.07	3.15	0.08	2.98	3.20	0.22	↑	→	↑
14	社会の一員としての意識（公平、公正、勤労、奉仕、公共心など）をはぐくむ指導は十分にできています。	生保職	3.05	3.22	0.17	3.14	3.22	0.08	3.12	3.16	0.04	↗	→	→
15	就職指導(学習)・進学対策への取組は適切にできています。	生保職	3.15	3.31	0.16	3.16	3.25	0.09	3.20	3.25	0.05	↗	→	→

16	基本的な生活習慣や規範意識をばぐむ指導は十分できている。	生保職	3.09	3.32	0.23	3.17	3.23	0.06	3.22	3.48	0.26	↑	→	↑
17	挨拶や服装など身だしなみの指導は適切にできている。	生保職	3.33	3.48	0.16	3.35	3.54	0.20	3.39	3.64	0.25	↗	↗	↑
18	地域や校内で美化活動に積極的に取り組み、校内はきれいに整備できている。	生保職	3.03	3.20	0.17	3.35	3.48	0.14	3.21	3.43	0.22	↗	↗	↑
19	命の大切さや人間関係づくりをばぐむ指導は十分できている。	生保職	3.13	3.34	0.21	3.20	3.29	0.09	3.17	3.21	0.04	↑	→	→
20	いじめなどへの対応は適切にできている。	生保職	3.09	3.29	0.20	3.11	3.17	0.07	3.29	3.44	0.16	↑	→	↗
21	日頃から、周囲の人に対して、人権尊重を意識した言動に心がけている。	職	/	/	0.00	/	/	0.00	3.37	3.38	0.01	/	/	→
22	本校の人権教育は適切であり、人権について考える内容である。	生	3.13	3.33	0.20	/	/	0.00	/	/	0.00	↑	/	/
23	関わる生徒に対し本校で充実した生活を送れるよう指導を尽くしている。充実した生活ができている	職	/	/	0.00	/	/	0.00	3.26	3.29	0.03	/	/	→
24	中退者・不登校の減少のための手立てを組織的に取組むことができている。	保職	/	/	0.00	2.95	2.98	0.03	2.96	3.29	0.33	/	→	↑
25	本校で充実した生活を送っている。	生保	2.99	3.29	0.30	3.28	3.41	0.13	/	/	0.00	↑	↗	/
26	学校版ISOの取組(節電、節水、整理整頓)は十分できている。	生職	2.94	3.16	0.22	/	/	0.00	3.19	3.13	-0.05	↑	/	↘
27	ボランティア活動の情報提供や取組は十分にできている。	生保職	2.98	3.21	0.23	3.11	3.19	0.08	3.17	3.19	0.03	↑	→	→
28	育友会関係文書は確実に保護者に渡し、担任に提出することができている。	生保職	3.17	3.42	0.24	3.21	3.25	0.05	3.04	3.15	0.12	↑	→	↗
29	広報紙「風青」及びPTA新聞「雲生るる」は生徒の活動を理解する内容になっている。	生保職	3.06	3.26	0.20	3.15	3.20	0.05	3.23	3.48	0.25	↗	→	↑
30	図書館は利用しやすい環境になっている。	生 職	2.96	3.36	0.39	/	/	0.00	3.28	3.52	0.24	↑	/	↑
31	図書館だよりで紹介された本は読書の参考となる内容になっている。	生保職	2.87	3.23	0.36	3.00	3.10	0.10	3.08	3.44	0.36	↑	↗	↑

32	芸術鑑賞は心豊かになる内容となっている。	生 職	3.23	3.42	0.20	/	/	0.00	3.40	3.46	0.06	↗	/	→
33	自らの健康（心身の健康や体力の向上）管理ができる指導ができています。	生保職	3.17	3.31	0.15	3.13	3.17	0.03	2.92	3.02	0.10	↗	→	↗
34	安全面・健康面に十分配慮した指導ができています。	生保職	3.25	3.42	0.17	3.21	3.28	0.07	3.28	3.45	0.17	↗	→	↗
35	交通安全教育（自転車や原付、委員会活動）の指導は適切に行われている。	生保職	3.31	3.45	0.14	3.26	3.37	0.10	3.48	3.56	0.07	↗	↗	→
36	施設の安全管理は適切にできている。	生保職	3.32	3.50	0.18	3.26	3.25	-0.01	3.27	3.38	0.11	↗	→	↗
37	丁寧で的確な電話の対応ができています。	保職	/	/	0.00	3.34	3.36	0.02	3.41	3.38	-0.03	/	→	→
38	部活動をしたと思っている。指導は適切に行われている。	生保職	2.78	3.17	0.39	3.09	3.13	0.04	3.08	3.18	0.10	↑	→	↗
39	本校に入学して・させて良かったと思っている。	生保	2.85	3.17	0.32	3.27	3.50	0.23	/	/	0.00	↑	↑	/
40	チャレンジタイムの活用で学習や読書への意識を高めることができている。	生	3.01	3.27	0.26	/	/	0.00	/	/	0.00	↑	/	/
41	資格取得に対する指導は充分できている。	生保職	3.29	3.46	0.17	3.18	3.40	0.22	3.28	3.52	0.24	↗	↑	↑
42	専門的な知識・能力の育成に向けた指導が適切にできている。	生保職	3.22	3.38	0.15	3.22	3.30	0.08	3.27	3.55	0.28	↗	→	↑
43	実習時の安全作業の指導は適切にできている。	生職	3.46	3.55	0.09	/	/	0.00	3.53	3.68	0.15	→	/	↗
44	校務改善で生徒と向き合う時間が以前より増加した。	職	/	/	/	/	/	/		3.08		/	/	→
	平均値		3.09	3.30	0.21	3.17	3.21	0.06	3.20	3.33	0.12			
	標準偏差		0.15	0.13		0.12	0.16		0.20	0.24				